

道ばたに見る春の草たら

市街地の生きもの 広瀬重夫

カタバミのなかま



写真74, カタバミ
4月, 中央区



写真75, カタバミ
5月, 中央区

カタバミ

カタバミ（写真74）は、道ばたなど、人通りのあるところでよく見かけますので、これを知らない人はおそらくないでしょう。花はよく日の当たるときに開きますので、雨はもちろん、曇りのときは閉じてしまいます。ハート型をした3枚の葉が集まって一つの柄にくっついています。夜はこれら3枚の葉（小葉）はどうなっていますか？

根はま下に伸びたり、地表をはう茎が根を下ろしたりして、年中生き続けます。

写真75の花は写真74のものとそっくりですが、葉が赤っぽくなっています。こんなのが見たことはありませんか？ アカカタバミと書かれた本もありますが、カタバミにはちがいありません。人類に例えれば、皮膚や髪の毛がちがっていても、学問上はすべてヒトであって、ホモ・サピエン（*Homo sapiens*）スというのと、よく似ています。

オッタチカタバミ

おもしろい名前でしょう。茎は花の咲く前に地表（または地中）をはう茎から高く伸び上がり、1カ所から2本ほど、長い柄をつけた葉を出し、カタバミとはちがった葉のつけ方です。名前について、前と同じように例えますと、ヒトとサルのちがいのようなものです。植物に限らず、名前を付けるというのはなかなかむずかしいものです。

なおこの草は北アメリカ原産です。カタバミとちがって人の踏みつけには弱いようです。

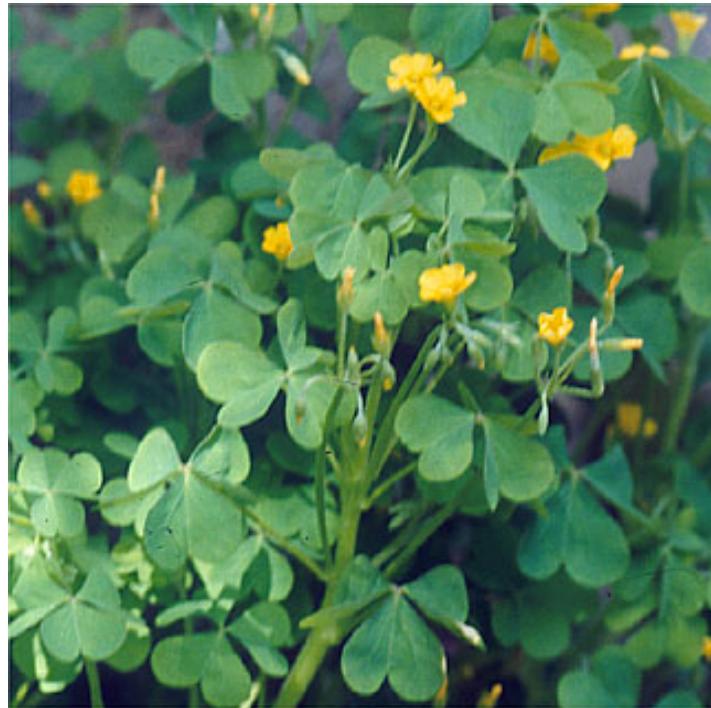


写真 7 6 , オッタチカタバミ
5月 , 中央区



写真 7 7 , ムラサキカタバミ
4月 , 中央区



写真 7 8 , ムラサキカタバミ
4月 , 中央区

ムラサキカタバミ

庭先や植え込みのふち、石垣の間など、よく日の当たるところに見かける、うすい紅色の花は、街の中ではごく普通になっています。もとは江戸時代に観賞用として持ちこまれた草花で、その原産地は南アメリカです。花は美しくても種はできませんので、地中のイモでなかまをふやします。これは無性繁殖（むせいはんしょく）というものです。

写真77は午前8時で、天気は快晴でした。写真78はその同じ日の午後6時に写したもので、すでに花は閉じていました。なお、この日は4月28日で、日の入りの時刻は午後6時40分と発表されていましたから、実際に閉じたのは日の入りよりも1時間以上も前ということになります。

カタバミの仲間の葉を、夜に観察してみましょう。



写真79、イモカタバミ
5月、灘区



写真80、オオキバナカタバミ
4月、灘区

イモカタバミ

さきのムラサキカタバミより色が濃く、花の中心部がさらに濃くなっています。花の大きさは1.5cmほどで、ムラサキカタバミより少し小さく、原産地も同じ園芸植物ですが、日本への移入はずっとおそらく、やはり野生化して、人家近くの草にまぎれて人目をひきます。栽培（人の手入れ）からのがれ、自然状態で生え続けることを野生化（やせいか）といいます。

オオキバナカタバミ

カタバミのなかまの葉は、ハート型の小葉が3枚集まって一組になっていますが、紫がかかった褐色の小さな点々（斑点）をついているので、花がなくてもすぐそれと分かります。

こちらは遠く南アフリカのケープタウンあたりの原産で、園芸用として移入されたのですが、野生化しているのが確認されてからまだ40年ほどにしかならない新しい帰化植物です。花はカタバミの3倍ほども大きく、歩道近くの草に混じって生えているのを見ると、おもわず足が止まります。

カタバミのなかまを比べる

	地下部	地上をはう茎	葉のつき方	葉の小斑	花の色	花の大きさ	分布 / 原産地
カタバミ	主根	ある	互生	ない	黄	0.8cm	暖帯～熱帯
オッタチ...	根茎	ある	2本ずつ少しずれて	ない	黄	1.0cm	北米
ムラサキ...	鱗茎	ない	根生葉	ない	淡紅	2.0cm	南米
イモ...	塊茎	ない	根生葉	ない	濃紅	1.5cm	南米
オオキバナ...	鱗茎	ない	根生葉	ある	濃黄	3.0cm	ケープタウン

<用語説明>

主根(しゅこん)：種から伸びてきた太くて長い根。それから出るのが側根(そっこん)

根茎(こんけい)：地下にある茎。横に長く伸び、節から根を下ろし、地上に茎を立てる。

鱗茎(りんけい)：根の近くにあり、茎のぐっと縮まったもの。栄養分をたくわえなかまをふやす手段の一つ。

塊茎(かいけい)：地下茎の先端に栄養分をたくわえ、かたまり状になった。なかまをふやす。

根生葉(こんせいよう)：根際から出ている葉。根から葉が出ているのではない。うんと縮まったく茎から出ている。

[このページのPDFファイル](#)



[トップページへもどる](#)